

積算内訳書等の作成等にあたっての取扱い（お知らせ）

令和8年4月

県の建設工事等の入札時における積算内訳書につきまして、以下のとおり取り扱うため、ご注意ください。

◇積算内訳書提出対象

入札契約の適正化法の趣旨に則り、すべての競争入札の建設工事等を提出の対象とします。

- ・建設工事：すべての競争入札
- ・委託業務：すべての競争入札

◇入札書及び積算内訳書の作成等にあたっての留意事項

入札書及び積算内訳書の作成等にあたっては、下記の留意事項を厳守してください。

- ・入札額が税抜き予定価格を超える場合は、資格停止の対象となりますので、見積額が税抜き予定価格を超える場合は、入札を辞退すること。
(入札辞退しても、これを理由とした不利益な取扱いを受けるものではない。)
 - ・積算内訳書の様式は、原則として、県が提示する本工事費内訳表とすること。
 - ・積算内訳書に「工事番号」「工事名」「会社名」を明記すること。
 - ・積算内訳書の提出について、これを書換え、引替え又は撤回をすることができないこと。
 - ・「」内容について、発注機関から説明を求める場合があること。
- ・下記の必須要件が欠けた場合は、当該入札を無効とすることがあります。**

- ①内訳書の合計金額と入札額が一致していること。
 - ・内訳書の税抜き合計額（工事価格）と入札書記載の入札金額が一致していること。
- ②記載すべき項目を満たしていること。
 - ・当該工事の「工事番号、工事名及び会社名」が記載されていること。
- ③一括値引きがないこと。
 - ・内訳書税抜き合計額（工事価格）算出の際に、一括して値引きをしていないこと。
(各項目で値引き・調整されているものは可とする。)
- ④端数調整・処理がないこと。
 - ・入札書記載の金額が内訳書の税抜き合計額（工事価格）の端数を調整・処理された金額になっていないこと。(ただし、千円未満の端数は除く。)
- ⑤その他、内訳書として不備がないこと。
 - ・直接工事費、共通仮設費、現場管理費及び一般管理費の計が内訳書税抜き合計額（工事価格）と一致していること。
 - ・積算内訳書に「材料費、労務費、法定福利費の事業主負担額、建退共制度の掛金、安全衛生経費」の5項目全ての記載があること。(建設工事に限る。)
 - ※記載がない場合は令和8年6月1日以降に入札公告又は入札執行通知する案件から無効とする。
 - ・記載漏れや違算等が無いこと。

※その他、不明な点については、入札書提出前に各発注機関にお問い合わせください

(参考)

◇記載すべき事項について（記載例）

工事番号	第〇〇〇号	事業名	
路河川名		工事名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (□□□) 工事 見積書
年度		施工箇所	
事業概要		設計年月日	
		施工方法請負	
		施工期間	
		起工年月日	
		竣工年月日	
		歩掛適用年月	
		単価適用年月	
起上理由	②記載すべき項目を満たしていること。 ・当該工事の「工事番号、工事名及び会社名」が記載されていること。		〇×▽建設株式会社

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
01:本工事費					
道路改良					
道路土工	1	式		100,000	
路体盛土工					
路体(築堤)盛土(施工ベック)	1	式		100,000	
	400	m3	250	100,000	
直接工事費計					値引き等 ×
	1	式		14,980,000	
間接工事費					
共通仮設費					値引き等 ○
純工事費					
現場管理費	1	式		17,627,000	値引き等 ○
現場管理費(平計上額)	1	式		7,051,000	
現場管理費(平計上額)	1	式		7,051,000	
工事原価	1	式		10,913,500	値引き等 ×
一般管理費等	1	式		2,183,000	値引き等 ○
値引き	1	式		-13,500	値引き等 ×
工事価格	1	式		10,900,000	値引き等 ×

⑤その他、内訳書として不備がないこと。
・金額の合計と工事価格が一致すること。

各項目で値引き・調整されているものは可

③一括して値引きがされていないこと。

⑤その他、内訳書として不備がないこと。
・記載漏れや違算等が無いこと。

土木工事	00,000,000 円
直接工事費のうち、材料費	00,000,000 円
直接工事費のうち、労務費	00,000,000 円
現場管理費のうち、法定福利費の事業主負担額	0,000,000 円
現場管理費のうち、建退共制度の掛金	0,000,000 円
工事原価のうち、安全衛生経費	0,000,000 円
建築工事	00,000,000 円
直接工事費のうち、材料費	00,000,000 円
直接工事費のうち、労務費	00,000,000 円
現場管理費のうち、建退共制度の掛金	0,000,000 円
工事原価のうち、法定福利費の事業主負担額	0,000,000 円
工事原価のうち、安全衛生経費	0,000,000 円

①工事価格と入札書記載の金額が一致していること。
・予定価格を超えていないこと。(事前公表の場合)
④端数調整・処理がないこと。(千円未満の端数は除く)

・主要な「材料費」又は「労務費」を記載してください。市場単価方式や標準単価方式等による算出等により算出困難な場合は「算出不能」や「一部計上不可」等、その旨がわかるように記載してください。
・建設業退職金共済制度以外の退職金制度の場合は、「-」と記載してください。

⑤その他、内訳書として不備がないこと。
・積算内訳書に「材料費・労務費・法定福利費の事業主負担額・建退共制度の掛金・安全衛生経費」の5項目全ての記載があること。(建設工事に限る。)

◇端数調整・処理について

(単位：円)

見積書工事価格	入札額	
350,451,333	350,451,000	○
	350,452,000	○
	350,451,330	○
	350,451,333	○
	350,000,000	×
	350,450,000	×
	360,460,000	×